

島根県立中央病院で診察を受けられる患者さんへ

当院では、以下の研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、ご自身の試料・情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

ただし、すでに解析を終了している場合には研究データからあなたの情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

研究題目	サクビトリルバルサルタン投与初期の高カリウム血症に及ぼす因子の検討
研究期間	2022年6月2日～2024年3月31日
対象患者	2020年10月1日～2022年9月30日にサクビトリルバルサルタンが新規開始となった入院患者さん
調査対象期間	2020年10月1日～2022年10月31日
研究機関の名称	島根県立中央病院
当院研究責任者	薬剤局 薬剤局次長 横手 克樹
意義・目的	サクビトリルバルサルタン（以下、本剤）は、1剤でネプリライシン阻害作用とアンギオテンシンⅡタイプ1受容体拮抗作用の2つの薬理作用を有する慢性心不全治療薬です。日本国内では2020年6月に承認され、慢性心不全の新たな治療薬として期待されている薬剤です。本剤が新規開始となった患者さんにおいては、開始初期に本剤の代表的な副作用の一つである高カリウム血症を発現する症例がしばしば見られますが、高カリウム血症に影響する因子についての十分な報告はありません。そこで、本研究では高カリウム血症の頻度を調査するとともに、高カリウム血症に影響する因子について検討することを目的としています。
研究内容	電子カルテより「利用する情報の項目」を収集します。抽出したデータを基に、記述統計を行います。また、本剤開始後に高カリウム血症が発現した患者さんと発現しなかった患者さんの2群に分け、各因子（年齢、性別、用量、併用薬、併用薬数、検査値）の関連性について統計処理により検討します。
利用・提供する試料・情報の項目	患者情報（患者ID、年齢、性別、身長、体重、合併症、既往歴、常用薬）、処方情報（適応症、用量、服用開始日、投与期間、併用薬内容）、診療録記載（本剤導入後の有害事象の発現状況、休薬・中止理由）、経過表（血圧）、血液生化学データ、生理検査データ等
試料・情報の提供の有無	試料・情報の他施設への提供：なし
個人情報の保護	当院における個人情報保護の基本方針に準じて行います。
結果の公表	第62回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会にて発表予定です。

備考	
----	--

***** お問い合わせ先 *****
島根県立中央病院
薬剤局 横手克樹
(主担当者：福田瑞穂)
電話：0853 - 22 - 5111
